

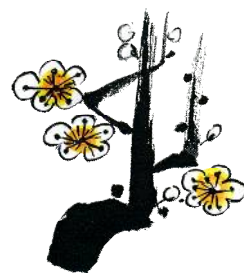


伊藤事務局長 文化の家にフレンズさんは欠かせぬ存在

新年を迎え、文化の家伊藤事務局長とフレンズ水野会長のお二人に「文化の家」が、フレンズ会員の皆さんにより親しまれる場となること、文化活動の一層の充実を目指して、互いの力をあわせ活動を繰り広げる夢を語っていただきました。

## 新春対談

あけまして  
おめでとうございます



事務局長…私もフレンズさんとお話する機会を得たいと思っていました。私は平成18年、19年と管理係長として文化の家に勤務していましたが、あのころは安全面など一部しか見ていなかったように思います。今回は館の運

ただけませんか…？  
事務局長…私もフレンズさんとお話する機会を得たいと思っていました。私は平成18年、19年と管理係長として文化の家に勤務していましたが、あのころは安全面など一部しか見ていなかったように思います。今回は館の運

水野会長…あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。  
伊藤事務局長…おめでとうございます。新年早々このような機会を作っていただきありがとうございます。



水野会長 文化の家を親しみの持てる場にしたい

営、管理、事業など全体を見ることになり、フレンズさんの活動内容についてもよく分かり、いろいろな場面がかかわりがあって、すごいなあと思っています。あのころは確か接遇マニュアルを作り始めたころでしたが、今は立派なものが出来上がりましたね。スタッフも増え、新しい会員さんも増えているようですね。いいですね。

### 【昨年を振り返って】

会長…8月の「ポリネシアン・ダンスショー」では新しい試みとしてフラダンスの事前講習会を二度開き、有志の方に本番でも参加していただきましたし、12月のクリスマスパーティーでは皆さんと一緒に歌うということで参加型の集いを楽しんでいただけでした。昨年の5月に町外研修

として「歴史と文化のまち南木曽」に行きました。多くの一般会員の参加を得て好評をいただいたと思います。

**事務局長**…一般会員を大切にしようという気持ちは私達にも伝わってきます。

私も南木曽には直前まで参加する予定でしたが、急な仕事で断念しました。フレンズの方々と直接触れ合う機会であっただけに今でも残念ですね（笑）。

文化の家の公演となると演劇やクラシック音楽のような催物が多くなるので、フレンズさんの自主企画でポピュラーなものを取り上げてもらえるのは、催しの幅を広げることにつながり私達も喜んでいきます。

**会長**…会員としてフレンズに入会し、スタッフの活動はボランティアで行っています。職員の方々と一緒に支え合っていきたいので話し合いの機会があるといいですね。

**事務局長**…職員は数年で異動していきますが、フレンズのようにずっと関わってもらえる存在は文化の家には欠かせません。ボランティア精神のある人の活動の場としてパワーアップできるように事務局としてサポートできればよいと思います。

私もフレンズの会合に参加したいと思っています。ボランティアの力、その心を持っている人は活動の範囲も広いので、交流の輪が広がるのが望ましいですね。

#### 対談の様子と

取材のフレンズ機関紙編集部員



【お客様にはおもてなしの心で】

**会長**…ボランティアを理解していただく事務局長の存在は心強いですね。スタッフもボランティア活動をしながらいちいち楽しんでもらうことも必要だと思っています。

**事務局長**…スタッフの方はフレンズの会員でもあり、お客様の立場に近い所にいるわけですから、お客様の一言ひと

言の思いを重く受け止めて、次の公演に生かしたいと思っていますね。

私は自分の趣味もあつて他の会館や劇場などへ客の立場で行くことが多いのですが、最近では仕事柄照明や舞台の状況に目がいつてしまう。なによりホールスタッフのことが気になります（笑）。

他の施設ではプロの方の対応でそつはないのですが、事務的な印象をうけることもありますね。その点、文化の家は家庭的な雰囲気があります。仕事としての対応だけでなく、会場に來られたお客様に催し物を楽しみ、喜んでいただくことに気を配り、自分たちも生き生きと活動しておられるからでしょうね。

**会長**…そうですね。マナーの基本は守りながら個性がでて良いと考えています。活動の場では「おもてなしの心」が大切だと思います。私たちはお客様の「ありがとう」の一言がうれしくてまたがんばれます。

【フレンズ会員を大切に 魅力ある催し物も】

**事務局長**…フレンズの会員を増やすことや、一般のお客様に足を運んでいただくためには、公演内容が従来のままで良いのか見直すことも大切なことだと考えています。

**会長**…「良いものをやる」というのは基本でしょうね。フレンズでは会員数を増

やすために郵便局から自動払込みなどを取り入れています。文化の家の受付などでも、入場券を購入にみえるお客様への声掛けなどお願いしたいですね。会員の方でも更新を忘れる方もいらつしやつて、何かきっかけがあると出し出されるという話も時折聞きます（笑）。

**事務局長**…会員数を増やすことは課題ですね。魅力ある催し物とは何かを知ることが必要です。その意味からもフレンズ会員の方々の意見などを聞かせていただきたいですね。それに、「文化の家は良いものをやっている」と、多くの皆さんに知ってもらふことも必要です。

**会長**…川上館長がよく総会などの席で文化の家とフレンズの関係を車の両輪に例えてくださいます。

私たちも良きパートナーとしてこれからも「文化の家が皆さんに親しまれる場になること」を目指していきますのでよろしくお願いします。

**事務局長**…こちらこそ、どうかよろしくお願ひします。

**会長**…きょうはどうもありがとうございます。



会場 あふれんばかりの参加者で

# クリスマスコンサート & ティーパーティー

大成功

2010年12月11日

文化の家 舞踊室



平成21年12月11日、文化の家舞踊室でフレンスのつどいPart. 24「みんなで歌うクリスマスコンサート&ティーパーティー」が開催されました。

2003年12月の「フレンズのつどい」で素晴らしい歌声を聞かせてくださった



渡辺みかさんと楽しくコーラスする参加者の皆さん

シャンソン歌  
手渡辺みかこ  
さんと、バイ  
オリンの悠情  
さん、ピアノ  
の錦城まりこ  
さんの共演でおこなわれました。

会場の準備は、スタッフ一同で朝からクリスマス飾りつけなど役割を分担して行い、きびきびした中にも暖かい雰囲気が進められました。

早くからたくさんのお客様が詰めかけられたため、予定より5分前に開場。あつという間に満席となる盛況で、会場は早くも熱気に包まれました。

華やかに渡辺みかさんが登場されると拍手が起り、「明日月の上で」「私の心はバイオリン」「聞かせてよ愛の言葉を」と美しい歌声と演奏が続きました。「オーシャンゼリゼ」からは渡辺さんがお客様の間をマイクを手に回られ、みんなで歌い始めました。曲間のおしゃべりも楽しく、会場はたびたび笑い声に包まれながら進行しました。



川上館長の乾杯の音頭で  
第2部がスタート

続いて悠情さんのバイオリン演奏は葉加瀬太郎作曲「エトピリカ」「情熱大陸」と素晴らしく、会場も静まり返って聞き入り大きな拍手に包まれました。

錦城さん作曲「鐘の鳴る坂道」のピアノ演奏にのせて渡辺さんの朗読も披露されました。

後半は「なごり雪」「学生時代」「ケ・セラ」など、プログラムを片手にみんなで歌う曲が続き、「学生時代」では懐かしい想いを抱きながら皆さんの歌声が会場に快く響きわたり絶好調に盛り上がりました。

## 第2部は軽食・お楽しみ抽選などで

会場に笑顔があふれる

第2部は文化の家川上館長の「今日は五感を使うのにびつたりの催しです。今からはゆつくり味わいましょう。メリークリスマス！」と乾杯で始まりました。

出演者の方々とともに軽食の並ぶテーブルで歓談、皆さんと楽しそうに交流されました。

お客様の中には渡辺みかさんに歌を習っておられる方もいらして「いつもと違った先生の雰囲気に触れ楽しく歌いました」との声も聞かれ「今日のコンサートはお客様の年代に合った選曲でどの曲もなじみがあり、学生時代に歌声喫茶で歌った曲など久しぶりに若かった頃を思い出しながら歌い、楽しく過ごしました。参加型でみんなで一体になり歌うのはとても良いですね」「クリスマス前に行われるのも気分が華や

いで良いと思います」など、皆さん楽しそ

うに話してくださいました。  
和やかな雰囲気でも交流も進んだところでお楽しみ抽選会が行われ、当選者にはポインセチアの鉢が贈られ、当選番号が呼ばれるたびに会場が盛り上がりました。



和やかな雰囲気の中に  
お楽しみ抽選会が行われました

その後、渡辺さんのリードでおなじみのクリスマスソングを6曲、みんなで声を合わせて歌いあげ、参加型で歌うクリスマスコンサート」は大好評のうちに終了しました。



**ご案内**  
次の **フレンスのつどいPart. 25** の予定  
**8月20日(土) 出演: レジェンド**  
ポップな曲を得意としますが、本格的に声楽をマスターし素晴らしい歌声を聴かせるコーラスグループです。ぜひご期待ください。  
(詳細は決まり次第追ってお知らせします)



## おすすめ公演 ワンポイント紹介

詳しくは、文化の家チラシなどをご覧ください

Ensemble Zefiro

### アンサンブル・ゼフィロ

#### 超絶!木管アンサンブルの至芸

1月21日(金) 19:00 開演 (開場は30分前)

森のホール

フレンズ 3,000円 一般 3,500円

学 生 1,500円

当日 フレンズ・一般 4,000円 学生 2,000円

ベートーヴェン:バルティア管楽八重奏曲 変木長調 Op103

モーツァルト:セレナード第12番ハ短調「夜曲」KV388

ほか

#### 映像鑑賞会

#### 春との旅

2月11日(金・祝)

10:00 と 14:30 開演 (開場は30分前)

風のホール

フレンズ 400円 一般 500円

全自由席

監督:小林政広

出演:仲代達也 矢 徳永えり ほか

#### 関連企画 小林政広監督トークイベント

2月11日(金・祝) 13:00~14:00

風のホール

※チケットお持ちの方 先着300名

#### 長久手子ども劇場2010 オペラシアター こんにやく座公演

### オペラ ピノッキオ

原作:カルロ・コッローディ

台本:山元清多

作曲:萩 京子 演出:伊藤多恵

4人の歌い手とピアニストによる、こんにやく座のアンサンブルが最大限に発揮された舞台!

3月21日(月・祝) 14:00 開演 (開場は30分前)

風のホール

前売 フレンズ 1,800円 一般 2,000円

こども(3歳から中学生まで)1,000円

当日 フレンズ・一般 2,500円 こども1,500円

## 編集者コラム

初めて人参を収穫した。

水で洗ったら緑とオレンジの何という美しさ!

ガリガリかじったら

人参の甘みが口いっぱいに広がり

贅沢な自然の恵みを実感した。

(せ)

### 劇王VIII 第5代・第6代・第7代 劇王 鹿目由紀

#### 鹿目劇王四連覇の大偉業なるか!?

関西、北海道より強豪が集結!

2月5日(土) Aプログラム14:00 Bプログラム18:30 開演

2月6日(日) 決勝巴戦 14:30 開演

風のホール (開場はそれぞれ30分前)

1公演券 フレンズ 1,200円 一般 1,500円

3公演通し券 フレンズ・一般 3,000円

※ 日時指定・全自由席

#### ★ 今年のゲスト審査員 ★

佐藤信(劇作家・演出家) 泊篤志(劇作家・演出家)

長谷川孝治(劇作家・演出家) 安住恭子(劇作家・演出家)

※ 恒例のスペシャルトークあり

### ちっちなご近所さん

長久手在住 C. I

ほんと  
すぺーす

可愛いく走る足音が近づいて「行つてきまあす」という声が、仕事場にいる私のところへ届く。幼稚園に向かうお姉ちゃんを送って行く、近所の子の声だ。すこし前まで、お母さんに抱かれていた子が急に成長して、母や姉を後に残して得意げに駆けてくる。

いつの頃からか、この親子と言葉を交わすようになり、お姉ちゃんから時折幼稚園の様子などを楽しく聞かせてもらったり、いまは手作りのアクセサリーを私と共につくる話が進んでいる。

先日、おちびさんが紙袋を重そうに提げてきて「これっ」と差し出した。お父さんの実家が果物農家とのこと。親子のご好意という甘さも加わって、とても美味しくいただいた。

同じく近所に住む別の幼稚園に通う男の子は、恐竜と昆虫が好きな活発な子だ。「恐竜の化石を

あげる」と、手に握りしめた物を手渡してくれるが近くの駐車場に敷かれた碎石で、小さな手の汗がにじんでいる。どこかへ向かう様子に「どこへ行くの」と尋ねると「カマキリの卵を探しに」との返事。親が昆虫博士と呼ぶくらいに昆虫好きに、主人がカブトムシの幼虫をあげると「ちゃんと育てて絶対カブトにする。昔ねアゲハも孵したよ」と意気込み「角が出たら電話をかけるからね」という。毎日のように顔を合わせているのに、電話で知らせるという子どもらしい発想が愛らしい。

ちっちなご近所さん。あなたたちの元気な顔を見ることが、懸命に話しかけてくるのを聴くことが、今の私の大きな楽しみだ。

でも三人がそろって私を「おばちゃん」でなく「おばあちゃん」と呼ぶのだけは許せない。